

令和2年 消防統計

(火災・救急・救助統計について)



宇和島地区広域事務組合消防本部

・・・・・・・・・・はじめに・・・・・・・・・・

この『消防統計』は、令和2年中に宇和島地区管内（宇和島市・松野町・鬼北町）で発生した火災、救急及び救助活動状況を取りまとめたものです。

今後、当消防本部において組織、施設及び装備の充実はもとより、火災予防、救急業務等広範囲にわたり活動していくために、現況の課題を捉えあらゆる角度から分析しました。

この『消防統計』が、広く一般に消防活動に対する認識と理解を深めるための一助となることを願うものです。

令和3年4月

宇和島地区広域事務組合消防本部

目 次

火 災 統 計

1	令和2年中の火災概況	1
(1)	火災種別概況	1
①	建物火災概況	1
②	林野火災概況	1
③	車両・船舶・その他火災概況	1
(2)	時間帯別火災概況	2
(3)	出火原因別火災概況	2
(4)	初期消火の状況	2
(5)	季別火災概況	2
(6)	火災出動状況	2
2	行政区別火災概況	3
3	月別火災概況	4
4	過去10年間の火災概況	5
5	昭和54年以降の火災件数	6
6	建物用途別火災件数	7
7	時間別火災件数	7
8	風速・湿度別火災件数	8
9	出火原因別火災件数	9
10	初期消火の状況	9
11	火災種別及び損害額	10
12	季別火災件数と損害額	10
13	損害額別火災件数	11
14	死者の発生状況	11
15	負傷者の発生状況	11
16	死傷者数の推移	12
17	放水開始所要時間別火災件数	13
18	鎮火所要時間別火災件数	13
19	火災出動状況	14

救 急 統 計

1	令和2年中の救急概要	15
2	令和2年一目統計	15
3	救急出場件数及び搬送人員の推移	16
4	事故種別出場件数・搬送人員	17
5	月別出場件数・搬送人員	17
6	不搬送事案に対する理由内訳	18
7	事故種別ドクターヘリ出場要請件数	18
8	現場到着所要時間別出場件数	19
9	医療機関等収容所要時間別搬送人員	19
10	覚知別出場件数	20
11	曜日別出場件数	20
12	時間別出場件数	20
13	傷病程度別搬送人員	21
14	年齢別搬送人員	21
15	発生場所別搬送人員	22
16	年齢・男女別搬送人員	22
17	救急隊によるAED(電気ショック)実施数及び傷病者予後の推移	22
18	一般住民による応急手当の推移	23
19	普通救命講習受講者の推移	23
20	救急隊員が行った応急処置	24

救 助 統 計

1	令和2年中の救助概況	25
2	事故種別救助出動件数・活動件数	25
3	事故種別救助人員・搬送人員	26
4	所属別救助出動件数	27
5	月別出動件数	28
6	傷病程度別救助人員	28
7	過去10年間の救助出動件数等の推移	29

火災統計

1 令和2年中の火災概況

令和2年中に宇和島地区管内で発生した火災件数は32件で、前年の37件に比べ、5件の減少となっている。また、月平均出火件数については2件を超え、およそ2週間に1件の割合で火災が発生したことになる。

火災における損害額は7,243万円で、前年の6,183万9千円から増加し、火災1件の平均損害額は226万3千円となっている。

市町別火災発生状況は、宇和島市24件（前年比－7件）、松野町1件（前年比－1件）、鬼北町7件（前年比＋3件）となっている。

火災による死傷者の発生については、死者は0人（前年比－4人）、負傷者は3人（前年比－9人）となっている。

(1) 火災種別概況

① 建物火災概況

建物火災の出火件数は13件（前年比－7件）で、出火件数全体の40.63%（前年比－13.42ポイント）となり、高い比率を占めている。

建物火災の損害額は、7,115万9千円（前年比＋1,088万5千円）で、1件当たりの損害額は547万4千円となっている。

焼損棟数は26棟（前年比－9棟）、焼損床面積は1,754㎡（前年比＋24㎡）となっている。

建物用途別火災件数では、建物火災13件のうち、併用住宅を含む住宅での火災が6件で、建物火災の46.15%を占めている。住宅以外では、事務所1件、作業所1件、牛舎1件、体育館1件、倉庫3件となっている。

り災状況については、り災世帯8世帯（前年比－20世帯）、り災人員18人（前年比－37人）となっている。

② 林野火災概況

林野火災の出火件数は3件（前年比±0件）で、全体の9.38%を占めている。また、損害額は0円（前年比－59万円）、焼失面積13a（前年比－66a）となっている。

③ 車両・船舶・その他火災概況

車両火災の出火件数は2件（前年比±0件）で、全体の6.25%を占めている。また、損害額は4万6千円（前年比－77万5千円）となっている。

船舶火災の出火件数は1件（前年比＋1件）で、全体の3.13%を占めている。また、損害額は40万6千円（前年比＋40万6千円）となっている。

その他火災の出火件数は13件（前年比+1件）で、全体の40.63%を占めている。
また、その他火災の損害額は、81万9千円（前年比+66万5千円）となっている。

(2) 時間帯別火災概況

昼火災（6時00分～17時59分）	……	27件（84.38%）
夜火災（18時00分～5時59分）	……	5件（15.63%）
※うち深夜火災（22時00分～4時59分）	……	4件（12.50%）
火災の多い時間帯		
17時00分～18時00分	……	5件（15.63%）

(3) 出火原因別火災概況

出火原因については、たき火が12件で最も多く、たばこ3件、枯草焼き及びマッチ・ライターが各2件、（以下「出火原因別火災件数」参照）の順となっている。

(4) 初期消火の状況

初期消火の状況については、初期消火が実施されたのは22件で、そのうち7件が初期消火に成功し、火災鎮圧に効果があった。また、使用された初期消火器具等をみると、水道・浴槽・汲み置き等の水をかけたが13件で最も多くなっている。なお、初期消火の成功率をみると、粉末消火器の成功率は50%と高くなっている。

(5) 季別火災概況

季別火災件数については、春9件（前年比-6件）、夏9件（前年比+1件）、秋4件（前年比-2件）、冬10件（前年比+2件）となっている。

季別火災損害額は、夏が最も多く3,984万1千円で、全体の55.01%を占めている。

(6) 火災出動状況

区分	出動回数	出動ポンプ	出動人員
消防署	24件（-3件）	50台（-13台）	231人（-63人）
消防団	23件（-3件）	186台（-45台）	1,811人（-524人）
合計	47件（-6件）	236台（-58台）	2,042人（-587人）

※（ ）内は、前年比。

2 行政区別火災概況

種 別		市 町 別	単 位	宇 和 島 市	松 野 町	鬼 北 町	令 和 2 年 管 内 全 域	令 和 元 年 (平 成 31 年) 管 内 全 域	前 年 比 増 減
出 火 件 数				24	1	7	32	37	△ 5
内 訳	建 物		件	9	1	3	13	20	△ 7
	林 野			2		1	3	3	
	車 両			2			2	2	
	船 舶			1			1		1
	そ の 他			10		3	13	12	1
損 害 額			千	30,632	4	41,794	72,430	61,839	10,591
内 訳	建 物		千	29,361	4	41,794	71,159	60,274	10,885
	林 野							590	△ 590
	車 両		円	46			46	821	△ 775
	船 舶			406			406		406
	そ の 他			819			819	154	665
焼 損 棟 数			棟	18	1	7	26	35	△ 9
内 訳	全 焼			7		5	12	10	2
	半 焼			1			1	3	△ 2
	部 分 焼			4		2	6	12	△ 6
	ぼ や			6	1		7	10	△ 3
り 災 世 帯			世 帯	8			8	28	△ 20
内 訳	全 損			3			3	12	△ 9
	半 損			1			1	1	
	小 損			4			4	15	△ 11
り 災 人 員			人	18			18	55	△ 37
内 訳	全 損			8			8	25	△ 17
	半 損			1			1	1	
	小 損			9			9	29	△ 20
建 物 焼 損 床 面 積			m ²	783		971	1,754	1,730	24
建 物 焼 損 表 面 積			m ²	50		34	84	64	20
林 野 焼 失 面 積			a	4		9	13	79	△ 66
死 者			人					4	△ 4
負 傷 者			人	3			3	12	△ 9
月 平 均 出 火 件 数			件	2.00	0.08	0.58	2.67	3.08	△ 0.41
月 平 均 損 害 額			千 円	2,553	0	3,483	6,036	5,153	883
1 件 平 均 損 害 額			円	1,276	4	5,971	2,263	1,671	592
住 民 1 人 当 損 害 額			円	419	1	4,215	834	698	136
出 火 率 (1 万 人)			件	3.28	2.62	7.06	3.69	4.18	△ 0.49

※ △は減少、小数点以下四捨五入。(ただし、月平均出火件数及び出火率は除く。)

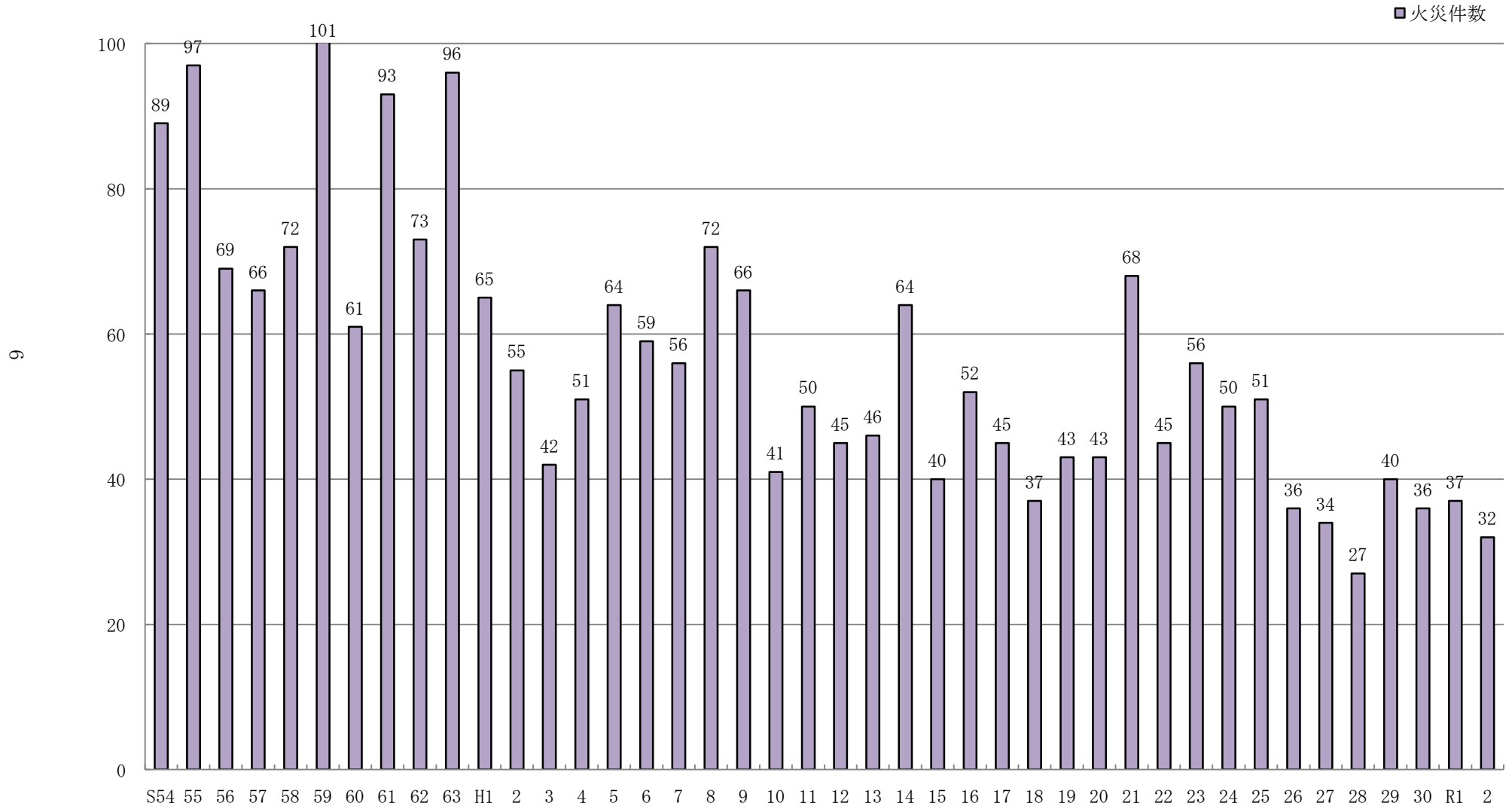
3 月別火災概況

区分 月別	建物火災										林野火災			車両・船舶		その他		死傷者		合計	
	件数	棟数				り災世帯数 世帯	り災人員数 人	焼損床面積 ㎡	焼損表面積 ㎡	損害額 千円	件数	焼失面積 a	損害額 千円	件数	損害額 千円	件数	損害額 千円	死者	負傷者	件数	損害額 千円
		全焼	半焼	部分焼	ぼや																
		数	数	数	数																
1月										1	3		2	407	1	3			4	410	
2月										1	6								1		
3月	1	1		1	1	2	153		3,814	1	1		1	45	1				4	3,859	
4月	2	5		3	4	9	320	73	8,340		3				2	765		1	4	9,105	
5月															1				1		
6月	1			1					4										1	4	
7月	2			1	1	1		4	9										2	9	
8月	2	4		1	1	4	856	7	39,778						4	50		1	6	39,828	
9月																					
10月	1			1			40		362						1	1		1	2	363	
11月															2				2		
12月	4	2	1		2	1	2	385	18,852						1				5	18,852	
合計	13	12	1	6	7	8	18	1,754	84	71,159	3	13		3	452	13	819		3	32	72,430
前年	20	10	3	12	10	28	55	1,730	64	60,274	3	79	590	2	821	12	154	4	12	37	61,839

4 過去10年間の火災概況

年 別	区 分	建 物 火 災				林 野 火 災			車 両 ・ 船 舶 そ の 他 火 災		死 傷 者		合 計	
		件 数	棟 数	焼 損 面 積	損 害 額	件 数	焼 失 面 積	損 害 額	件 数	損 害 額	死 者	負 傷 者	件 数	損 害 額
				m ²	千 円		a	千 円		千 円				千 円
平成23年		27	40	1,756	54,847	4	3		25	6,285	1	7	56	61,132
平成24年		34	57	3,576	135,766				16	2,857	4	11	50	138,623
平成25年		27	40	1,531	55,291	3	5	4	21	1,088	3	16	51	56,383
平成26年		24	37	1,647	48,526	3	73	256	9	4,444	4	11	36	53,226
平成27年		21	34	1,220	46,849	2	5		11	1,220	1	3	34	48,069
平成28年		19	28	1,140	44,991				8	281		9	27	45,272
平成29年		20	35	1,790	67,440	6	31		14	6,410	3	8	40	73,850
平成30年		15	22	727	25,688	2	2		19	161	1	1	36	25,849
令和元年 (平成31年)		20	35	1,730	60,274	3	79	590	14	975	4	12	37	61,839
令和2年		13	26	1,754	71,159	3	13		16	1,271		3	32	72,430

5 昭和54年以降の火災件数



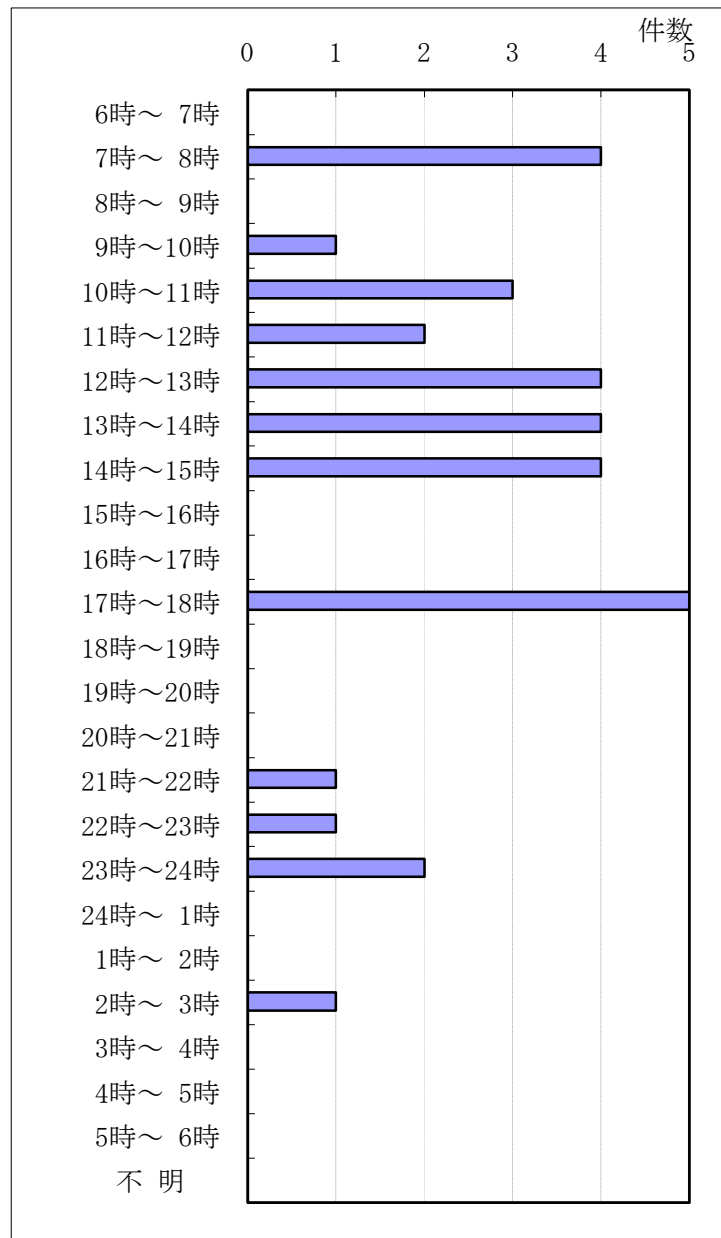
6 建物用途別火災件数

区分	月別												合計	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
一般住宅			1	1			1	1						4
店舗併用住宅												1		1
車庫併用住宅												1		1
事務所												1		1
作業所										1				1
牛舎						1								1
体育館							1							1
倉庫				1				1				1		3
合計			1	2		1	2	2		1		4		13

※住宅火災(火元住宅)における住宅用火災警報器の設置状況：6件中、1件設置あり（設置率：16.67%）

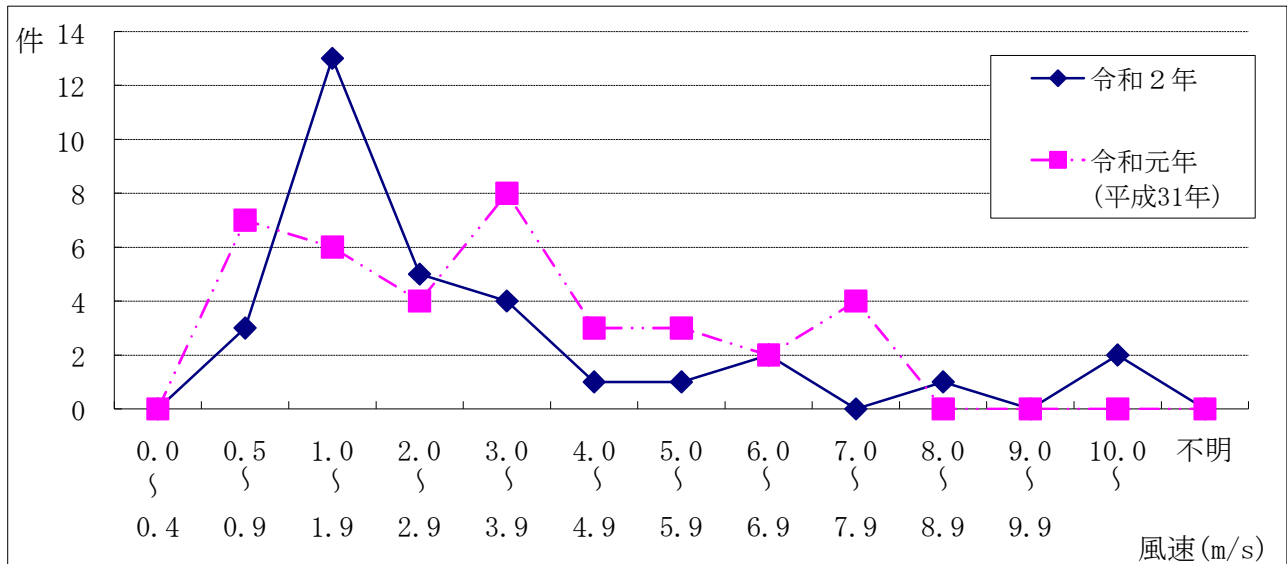
7 時間別火災件数

区分	発生時間	件数
昼間	6時～7時	
	7時～8時	4
	8時～9時	
	9時～10時	1
	10時～11時	3
	11時～12時	2
	12時～13時	4
	13時～14時	4
	14時～15時	4
	15時～16時	
	16時～17時	
	17時～18時	5
	夜間	18時～19時
19時～20時		
20時～21時		
21時～22時		1
22時～23時		1
23時～24時		2
24時～1時		
1時～2時		
2時～3時		1
3時～4時		
4時～5時		
5時～6時		
不明		
合計		32

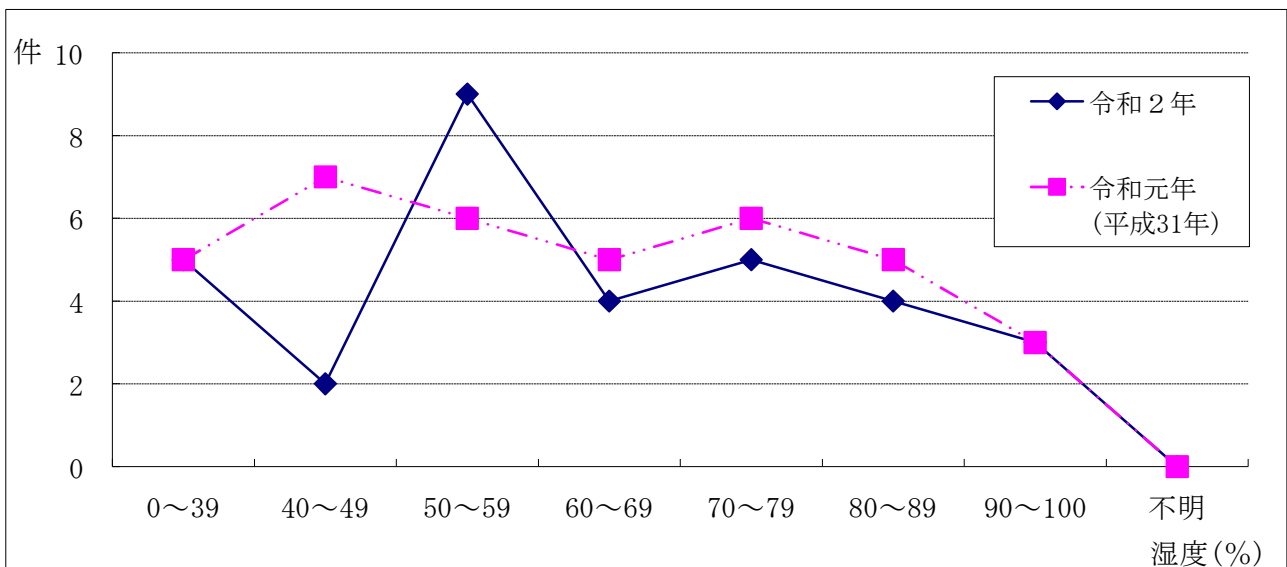


8 風速・湿度別火災件数

風速 (m/s)	0.0 ∩ 0.4	0.5 ∩ 0.9	1.0 ∩ 1.9	2.0 ∩ 2.9	3.0 ∩ 3.9	4.0 ∩ 4.9	5.0 ∩ 5.9	6.0 ∩ 6.9	7.0 ∩ 7.9	8.0 ∩ 8.9	9.0 ∩ 9.9	10.0 ∩	不明
令和2年		3	13	5	4	1	1	2		1		2	
令和元年 (平成31年)		7	6	4	8	3	3	2	4				

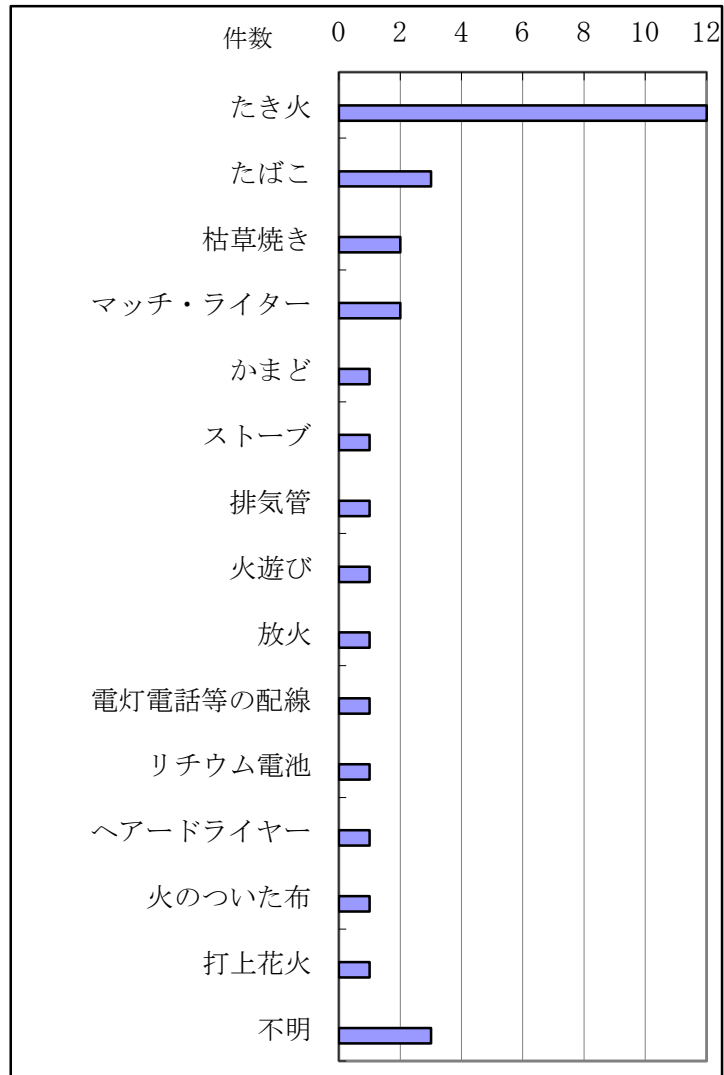


湿度 (%)	0~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~100	不明
令和2年	5	2	9	4	5	4	3	
令和元年 (平成31年)	5	7	6	5	6	5	3	



9 出火原因別火災件数

出火原因	件数
たき火	12
たばこ	3
枯草焼き	2
マッチ・ライター	2
かまど	1
ストーブ	1
排気管	1
火遊び	1
放火	1
電灯電話等の配線	1
リチウム電池	1
ヘアードライヤー	1
火のついた布	1
打上花火	1
不明	3
合計	32

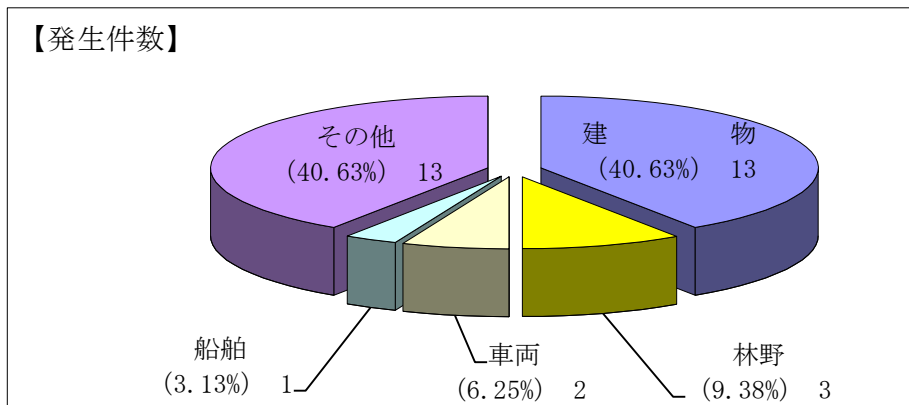


10 初期消火の状況

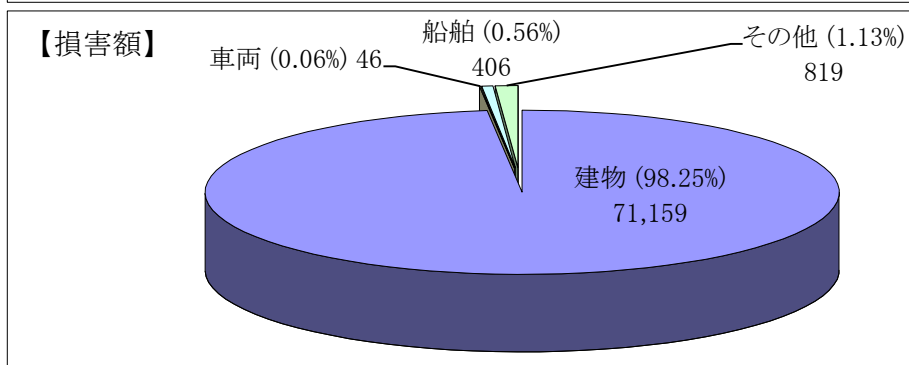
火災件数	32
初期消火実施	22 (68.75%)
初期消火なし	10 (31.25%)

初期消火使用器具等	実施件数 (成功件数)	実施比率 (成功率)
水道・浴槽・汲み置き等の水をかけた	13 (5)	59.09 % (38.46 %)
粉末消火器	2 (1)	9.09 % (50.00 %)
寝具、衣類等をかけた	1 ()	4.55 % ()
その他	6 (1)	27.27 % (16.67 %)
合計	22 (7)	

11 火災種別及び損害額

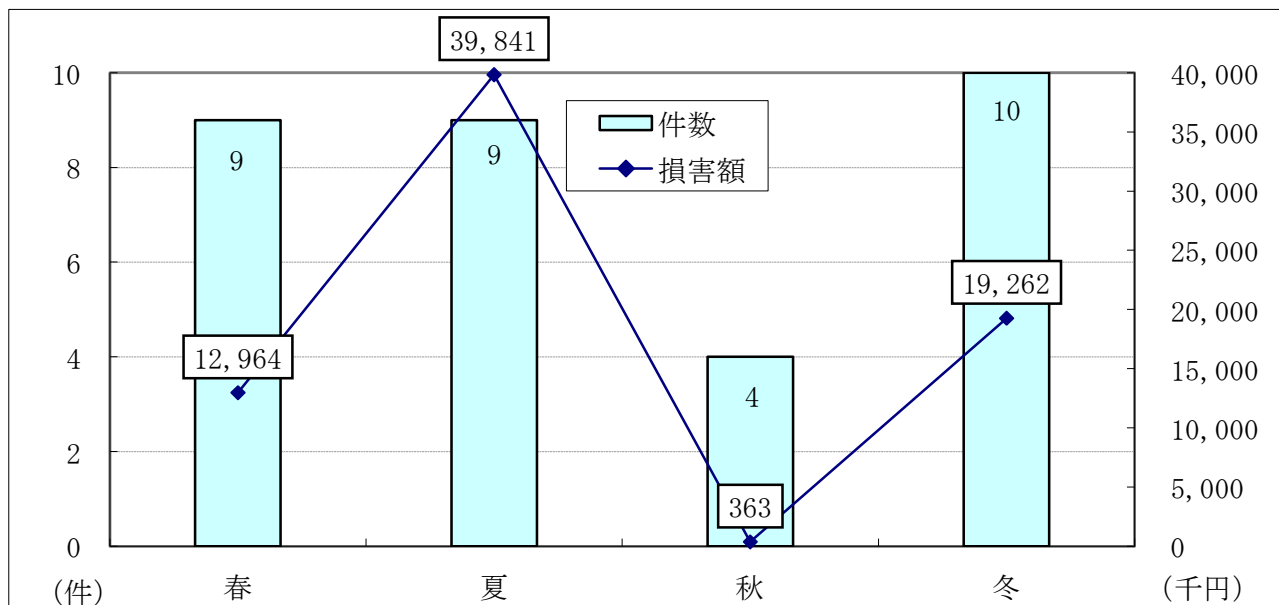


種別	件数
建物	13
林野	3
車両	2
船舶	1
その他	13
合計	32



種別	金額(千円)
建物	71,159
林野	0
車両	46
船舶	406
その他	819
合計	72,430

12 季別火災件数と損害額



区分 季別 (月)	出火件数 (件)	割合 (%)	損害額 (千円)	割合 (%)
春 (3月～5月)	9	28.13	12,964	17.90
夏 (6月～8月)	9	28.13	39,841	55.01
秋 (9月～11月)	4	12.50	363	0.50
冬 (12月～2月)	10	31.25	19,262	26.59
合計	32		72,430	

13 損害額別火災件数

損害額	区分	件数内訳		損害内訳	
		件数	割合(%)	損害額(千円)	割合(%)
～ 1万円 未満		19	59.38	24	0.03
1万円以上～ 10万円 未満		4	12.50	214	0.30
10万円以上～ 50万円 未満		2	6.25	768	1.06
50万円以上～ 100万円 未満		1	3.13	765	1.06
100万円以上～ 500万円 未満		2	6.25	5,775	7.97
500万円以上～1,000万円 未満		2	6.25	11,446	15.80
1,000万円以上～		2	6.25	53,438	73.78
合 計		32		72,430	

14 死者の発生状況

出火月	出火時刻	火元用途	建築物構造	階	年齢	性別	区分	死因
			該当なし					

※ 階とは、死者の発生した階である。

※ 区分とは、消防職員、消防団員、一般人をいう。

15 負傷者の発生状況

出火月	出火時刻	火元用途	種別	傷病程度	年齢	性別	区分	受傷状況
4月	10:10	非該当	火 傷	軽症	73	男	一般人	消火中
8月	13:30	非該当	火 傷	重症	65	男	一般人	作業中
10月	7:00	非該当	火 傷	重症	54	男	一般人	作業中

16 死傷者数の推移



17 放水開始所要時間別火災件数

所要時間 火災種別	放水なし		覚知から放水開始までに要した時間					合計 (件)	平均所要 時間(分)
	放水なし	うち 事後聞知	5分以内	5分超え 10分以内	10分超え 15分以内	15分超え 20分以内	20分 超え		
建 物	4	3	1	6	2			13	9.00
林 野			1	2				3	7.67
車 両	2	1						2	
船 舶							1	1	26.00
その他	4	3	3	2	1	1	2	13	12.67
合 計	10	7	5	10	3	1	3	32	11.09

18 鎮火所要時間別火災件数

所要時間 火災種別	事後聞知	覚 知 か ら 鎮 火 ま で に 要 し た 時 間									合計 (件)	平均所要 時間(分)
		5分以内	5分超え 10分以内	10分超え 20分以内	20分超え 30分未満	30分超え 40分以内	40分超え 50分以内	50分超え 60分以内	60分超え 90分以内	90分 超え		
建 物	3			1	2	1			1	5	13	102.69
林 野							1	2			3	53.33
車 両	1		1								2	4.00
船 舶									1		1	82.00
その他	3			1	3	4				2	13	43.69
合 計	7		1	2	5	5	1	2	2	7	32	37.77

※ 鎮火とは、現場の最高指揮者が再燃のおそれがないと認定した時刻をいう。

19 火災出動状況

区分 月別	出動回数		出動ポンプ数						出動人員							
	消防署	消防団	建物火災			その他の火災			合計	建物火災			その他の火災			合計
			消防署	消防団	小計	消防署	消防団	小計		消防署	消防団	小計	消防署	消防団	小計	
1月	3	3				7	25	32	32				23	255	278	278
2月	1	1				2	12	14	14				6	54	60	60
3月	4	4	3	5	8	6	13	19	27	14	53	67	41	150	191	258
4月	3	3	4	10	14	2	4	6	20	24	120	144	9	44	53	197
5月	1	1				2	8	10	10				11	64	75	75
6月	1	1	2	9	11				11	7	62	69				69
7月	1	1	2	20	22				22	8	271	279				279
8月	4	2	5	20	25	5	22	27	52	29	126	155	16	276	292	447
9月																
10月	1	1	1		1				1	4	15	19				19
11月	2	2				3	16	19	19				21	155	176	176
12月	3	4	4	20	24	2	2	4	28	13	152	165	5	14	19	184
合計	24	23	21	84	105	29	102	131	236	99	799	898	132	1,012	1,144	2,042

※ その他の火災とは、林野・車両・船舶・その他火災をいう。

救急統計

1 令和2年中の救急概要

令和2年中における出場件数及び搬送人員は共に減少している。これは新型コロナウイルス感染症の拡大、救急車適正利用の普及啓発活動の継続及び管内人口の減少が主な原因と思われる。

年齢別搬送人員では、65歳以上の高齢者の搬送割合が全体の7割以上を占める。その中でも80歳～89歳の搬送人員が最も多い。これは管内人口に占める高齢者の割合に比例しているものと考えられる。

令和2年中の普通救命講習受講者数は、昨年と比べると3割程度となっているが、これは新型コロナウイルス感染症の拡大により、講習会の開催を中止したためである。

一方で、心肺停止傷病者数に対する一般市民の応急手当実施率は、昨年と同程度となっており、一般市民の応急手当への意識向上が認められると共に、119番通報に対応する通信指令員による口頭指導（応急手当等についての指示）も実施率向上の要因の一つと考えられる。

2 令和2年一目統計

項目別		年別	令和元年 (平成31年)	令和2年	増 減
管内全人口[A]			88,632 人	86,796 人	△ 1836 人
出場件数			4,679 件	4,363 件	△ 316 件
搬送人員[B]			4,265 人	3,973 人	△ 292 人
不搬送件数 ※2			339 件	317 件	△ 22 件
管内全人口と搬送人員の比率[B]÷[A]			4.8 %	4.6 %	△ 0.2 %
1日の平均出場件数			12.8 件	12.0 件	△ 0.8 件
1日の平均搬送人員			11.6 人	10.9 人	△ 0.7 人
ドクターヘリ出場要請件数			7 件	7 件	件
救急出場した心肺停止傷病者数[C]			110 人	154 人	44 人
[C]に対する一般住民による応急手当実施率			63 %	62 %	△ 1 %
最 多 記 録	月別出場件数	7月、12月	437 件	1月 446 件	9 件
	曜日別出場件数	月曜日	724 件	月曜日 679 件	△ 45 件
	1日の出場件数		25 件	33 件	8 件
	時間別出場件数	10時～12時	628 件	10時～12時 608 件	△ 20 件
	事故種別出場件数	急病	3,095 件	急病 2,808 件	△ 287 件
	年齢別搬送人員	80～89歳	1,326 人	80～89歳 1,256 人	△ 70 人

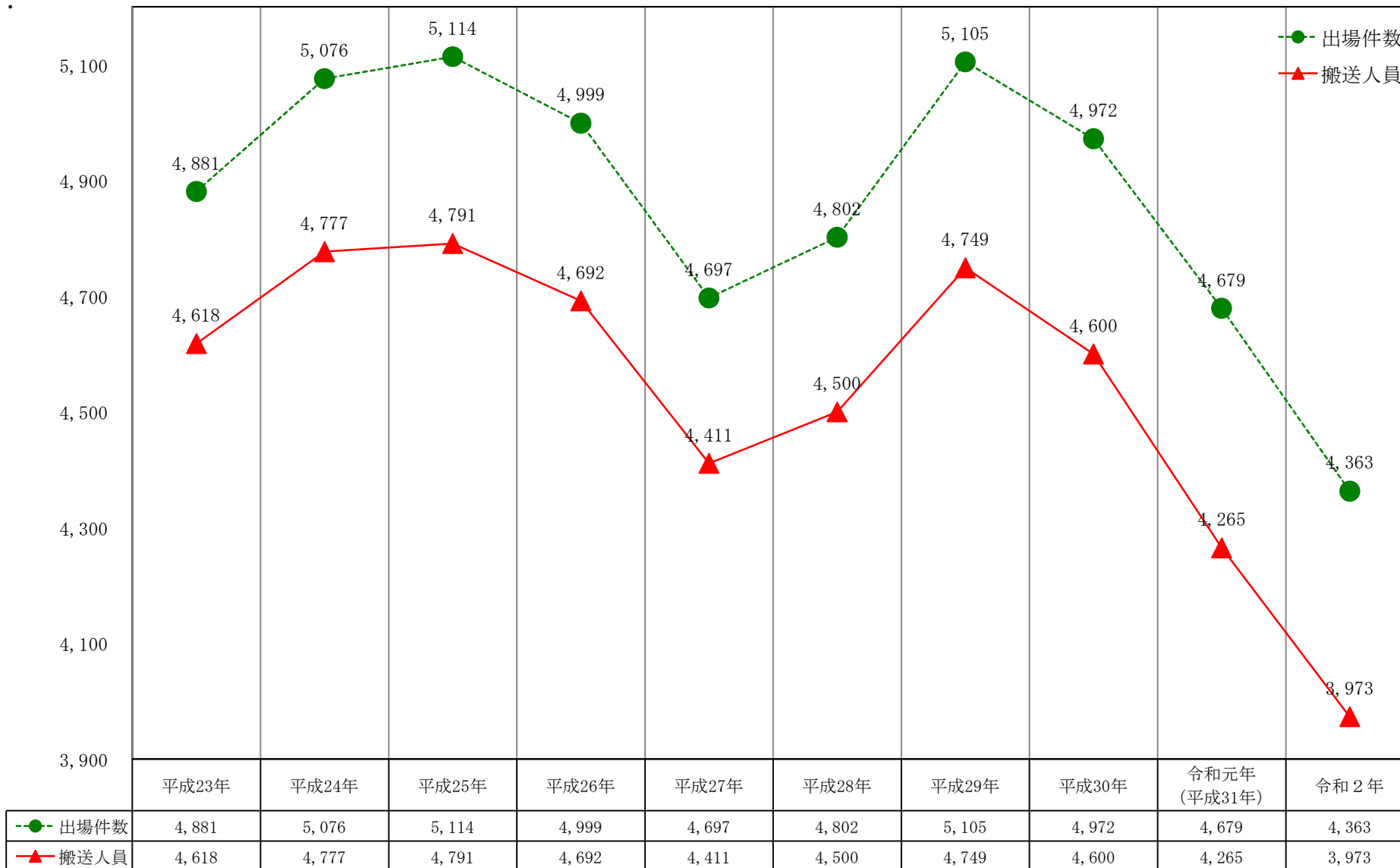
※1 △は減少

※2 不搬送件数については、社会死（救急隊接触時、明らかに死亡していると判断される状態）による件数を除いたもの。

3 救急出場件数及び搬送人員の推移

(件)

16



4 事故種別出場件数・搬送人員

事故種別	所属		宇和島消防署		吉田分署		津島分署		鬼北消防署		合計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
火災							1	1			1	1
自然災害	10	9	3	3	1	1	1	1	3	2	17	15
水難	5	4									5	4
交通	169	154	16	17	22	18	43	40			250	229
労働災害	28	27	6	6	5	4	6	6			45	43
運動競技	9	9	1	1	1	1	2	2			13	13
一般負傷	422	387	59	56	89	83	135	125			705	651
加害	6	5	1	1					3	3	10	9
自損行為	15	13	1		3	1	5	3			24	17
急病	1,783	1,588	242	223	327	299	456	408			2,808	2,518
転院搬送	295	293	36	36	67	67	76	76			474	472
その他	7		1		1		2	1			11	1
合計	2,749	2,489	366	343	517	475	731	666			4,363	3,973

5 月別出場件数・搬送人員

月別	所属		宇和島消防署		吉田分署		津島分署		鬼北消防署		合計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
1月	280	248	39	34	49	42	78	71			446	395
2月	232	202	37	34	36	33	61	56			366	325
3月	210	181	32	30	34	31	52	43			328	285
4月	172	159	21	20	40	38	62	55			295	272
5月	210	186	30	29	38	36	50	47			328	298
6月	219	204	22	21	49	47	56	54			346	326
7月	247	226	25	23	52	46	59	52			383	347
8月	244	218	31	30	42	36	72	68			389	352
9月	247	235	34	33	52	51	62	58			395	377
10月	234	215	34	33	42	35	50	46			360	329
11月	198	180	32	28	38	35	66	59			334	302
12月	256	235	29	28	45	45	63	57			393	365
合計	2,749	2,489	366	343	517	475	731	666			4,363	3,973

6 不搬送事案に対する理由内訳

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年
緊急性なし	133	176	142	43	23
傷病者なし	19	28	32	14	21
拒否	77	83	93	55	19
酩酊	9	9	3	8	2
現場処置		1	7	200	217
誤報・いたずら	2	2	4	2	14
その他	18	13	25	17	21
合計	258	312	306	339	317

※ 不搬送件数については、社会死（救急隊接触時、明らかに死亡していると判断される状態）による件数を除いたもの。

※ 令和元年(平成31年)より、救急年報報告要領の指針に沿わせたことにより、入力項目の数値に大きな変動が生じたもの。

7 事故種別ドクターヘリ出場要請件数

事故種別	年別	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年
急病		1	3	1	1
一般負傷		1	1	1	2
交通		1			1
転院搬送			4	2	1
その他			2	3	2
合計		3	10	7	7

8 現場到着所要時間別出場件数

事故種別	所要時間	覚知から現場到着までに要した時間					合計	平均所要時間(分)
		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上		
急病		10	123	1,420	1,041	214	2,808	10.5
交通		1	11	153	69	16	250	9.7
一般負傷		2	36	351	267	49	705	10.4
その他		1	93	389	94	23	600	7.8
合計		14	263	2,313	1,471	302	4,363	10.1

※ 現場到着最短時間：1分 最長時間：57分

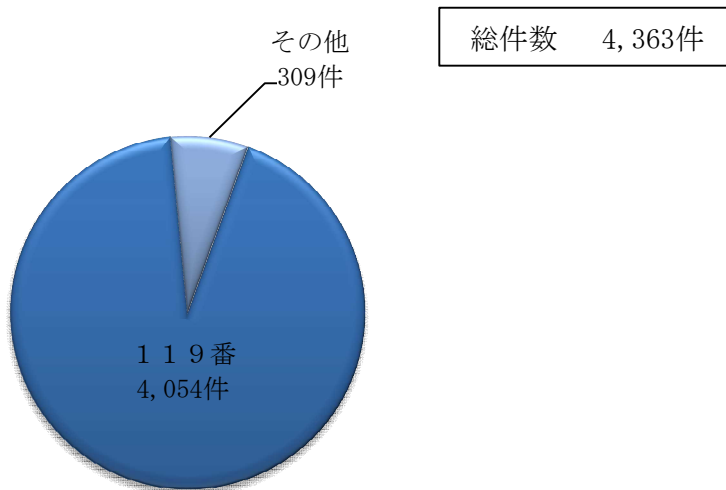
9 医療機関等收容所要時間別搬送人員

事故種別	所要時間	覚知から医療機関到着までに要した時間						合計	平均所要時間(分)
		10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上		
急病			31	606	1,678	201	2	2,518	38.9
交通			2	76	136	14	1	229	38.2
一般負傷			7	137	447	59	1	651	40.7
その他			54	206	264	43	8	575	36.4
合計			94	1,025	2,525	317	12	3,973	38.8

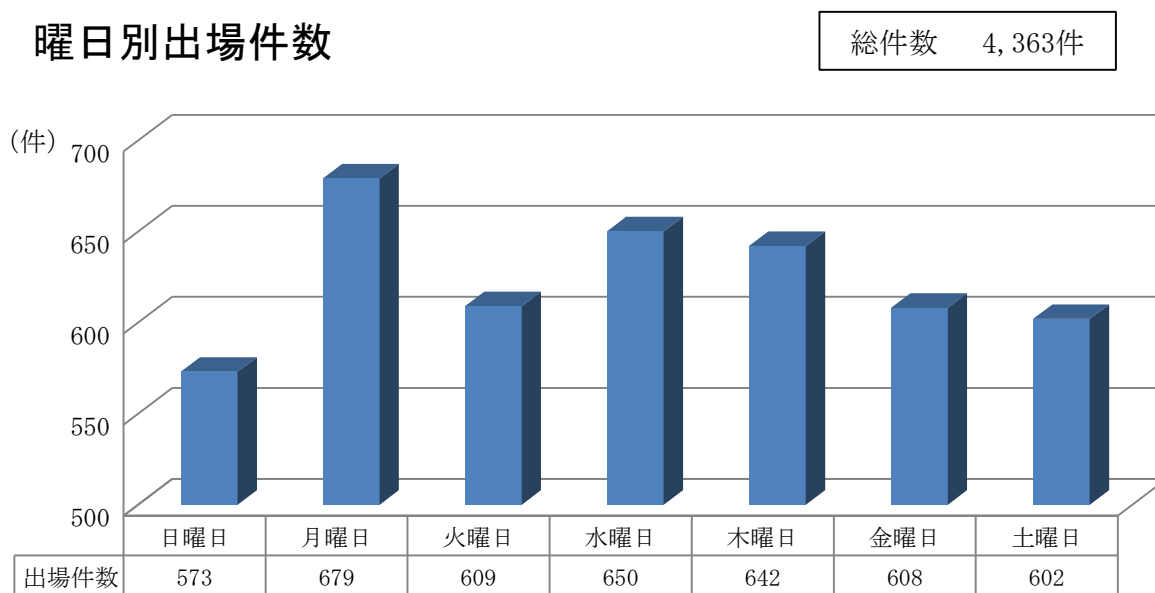
※ 上記のデータは、管轄外搬送も含む。

※ 管轄内医療機関への搬送最短時間：12分 最長時間：208分

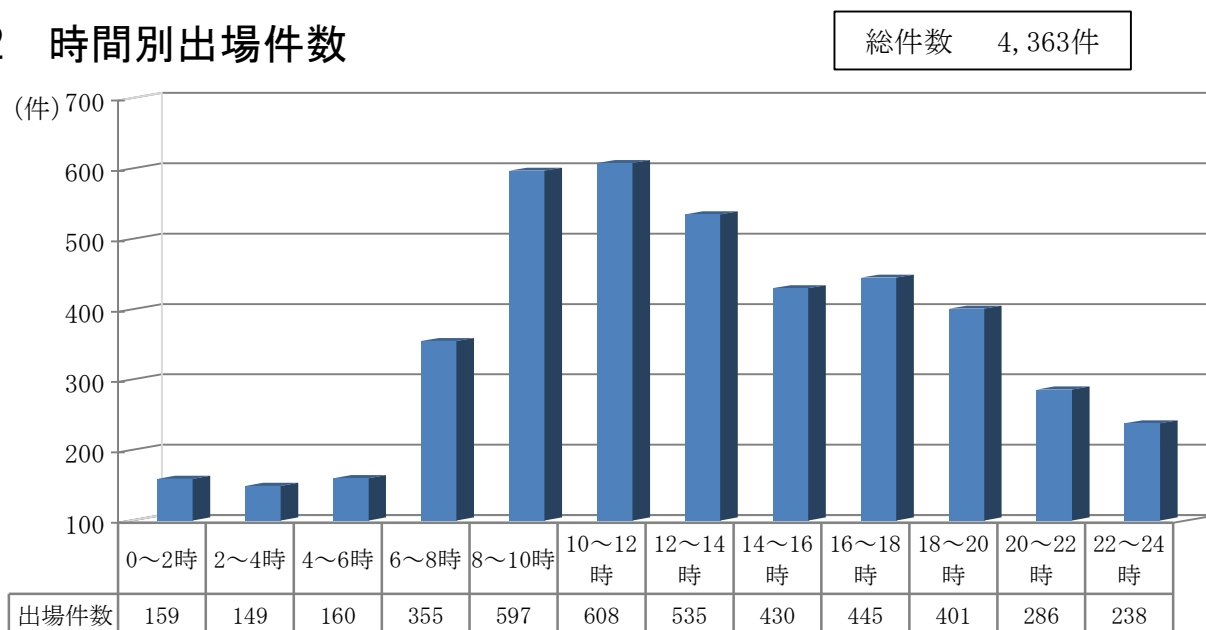
10 覚知別出場件数



11 曜日別出場件数

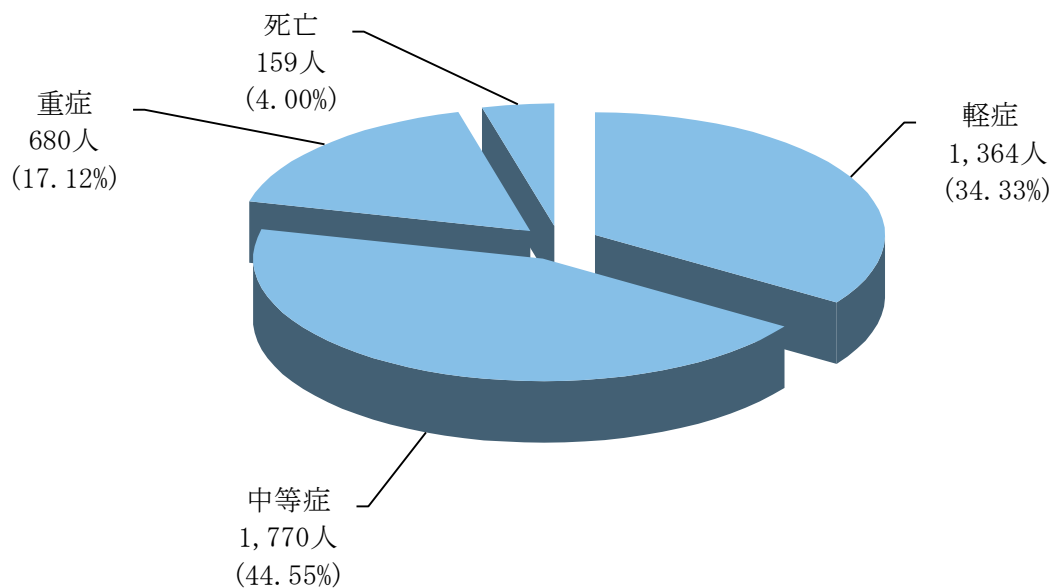


12 時間別出場件数



13 傷病程度別搬送人員

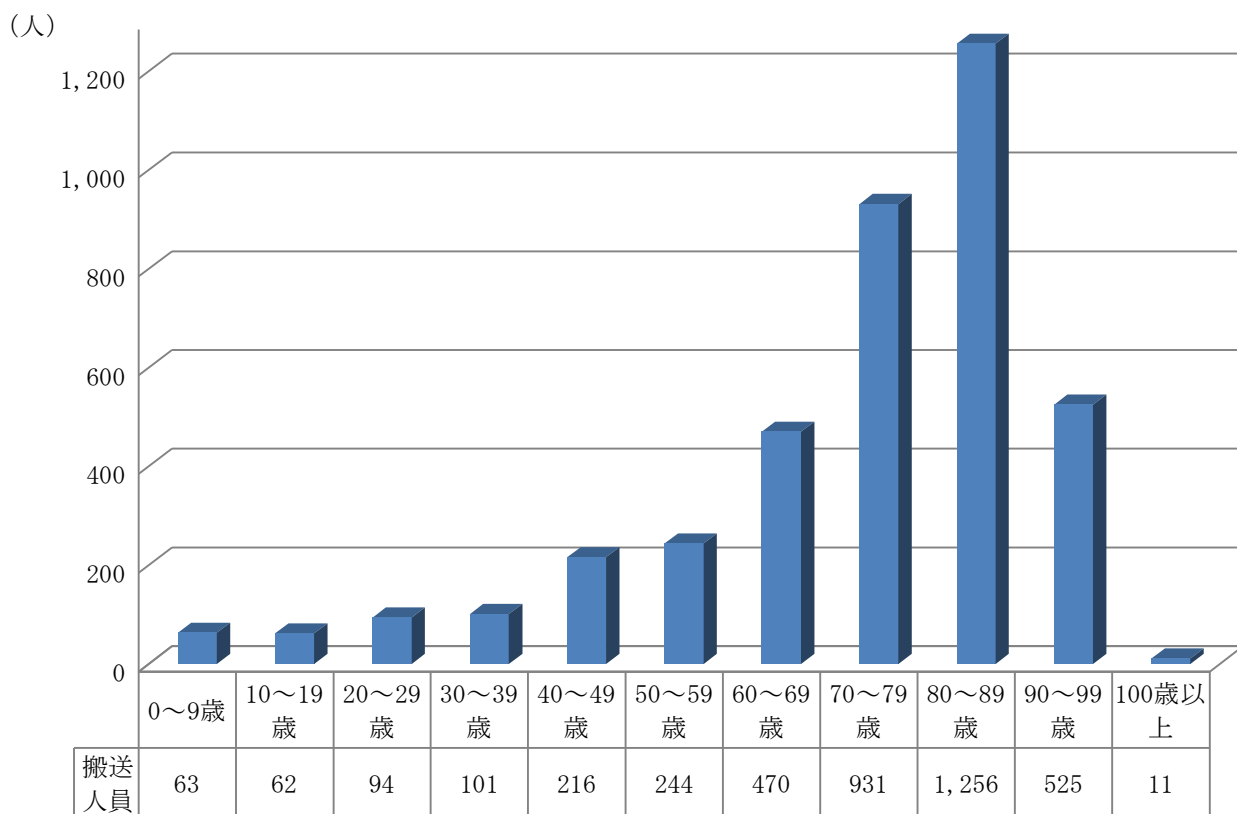
総搬送人員 3,973人



- ※ 死 亡・・・初診時において、死亡が確認されたもの。
- 重 症・・・傷病の程度が、3週間以上の入院加療を必要とするもの。
- 中等症・・・傷病の程度が、入院を必要とするもので重症にいたらないもの。
- 軽 症・・・傷病の程度が、入院加療を必要としないもの。
- その他・・・医師の診断がないもの、及びその他（医療機関以外）へ搬送したもの。

14 年齢別搬送人員

総搬送人員 3,973人



15 発生場所別搬送人員

事故種別 場所	急病		交通		一般負傷		その他		合計	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
住 宅	1,939	48.80%			395	9.94%	28	0.70%	2,362	59.45%
公衆出入場所	453	11.40%	12	0.30%	111	2.79%	491	12.36%	1,067	26.86%
仕 事 場	29	0.73%			7	0.18%	35	0.88%	71	1.79%
道 路	64	1.61%	211	5.31%	93	2.34%	10	0.25%	378	9.51%
そ の 他	33	0.83%	6	0.15%	45	1.13%	11	0.28%	95	2.39%
合 計	2,518	63.38%	229	5.76%	651	16.39%	575	14.47%	3,973	

16 年齢・男女別搬送人員

年齢 男女別	新生児		乳幼児		少年		成人		高齢者		合計	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
男	2	0.05%	29	0.73%	38	0.96%	511	12.86%	1,457	36.67%	2,037	51.27%
女	6	0.15%	17	0.43%	23	0.58%	354	8.91%	1,536	38.66%	1,936	48.73%
合 計	8	0.20%	46	1.16%	61	2.10%	865	21.77%	2,993	72.50%	3,973	

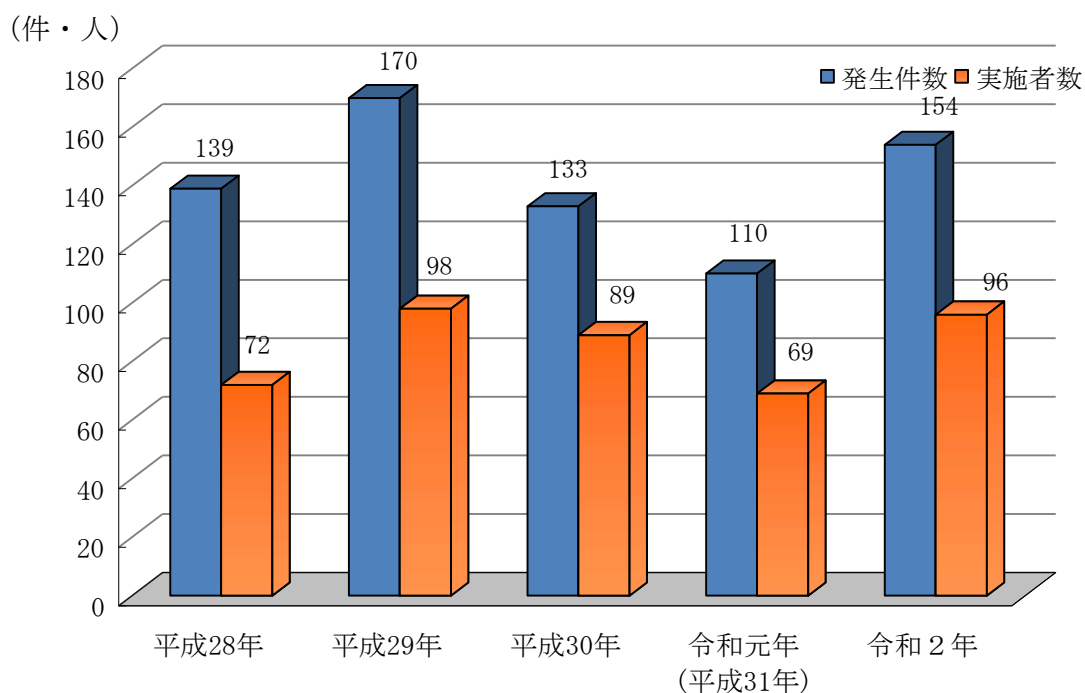
※新生児・・・生後28日未満の者
 乳幼児・・・生後28日以上満7歳未満の者
 少年・・・満7歳以上満18歳未満の者
 成人・・・満18歳以上満65歳未満の者
 高齢者・・・満65歳以上の者

17 救急隊によるAED(電気ショック)実施数及び傷病者予後の推移

実施数 年別	心 肺 停 止 傷 病 者									
	人	A E D 実施		心 拍 再 開		1 ヶ 月 生 存 数		A E D 適 応 外		
		人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	
平成28年	139	9	6.47%	1	0.72%	1	0.72%	130	93.53%	
平成29年	170	15	8.82%	3	1.76%	1	0.59%	155	91.18%	
平成30年	133	12	9.02%	5	3.76%	5	3.76%	121	90.98%	
令和元年 (平成31年)	110	10	9.09%					100	90.91%	
令和2年	154	7	4.55%	2	1.30%	1	0.65%	147	95.45%	

※AED適応外とは、適応波形(心室細動・無脈性心室頻拍)が出現しなかったもの。

18 一般住民による応急手当の推移

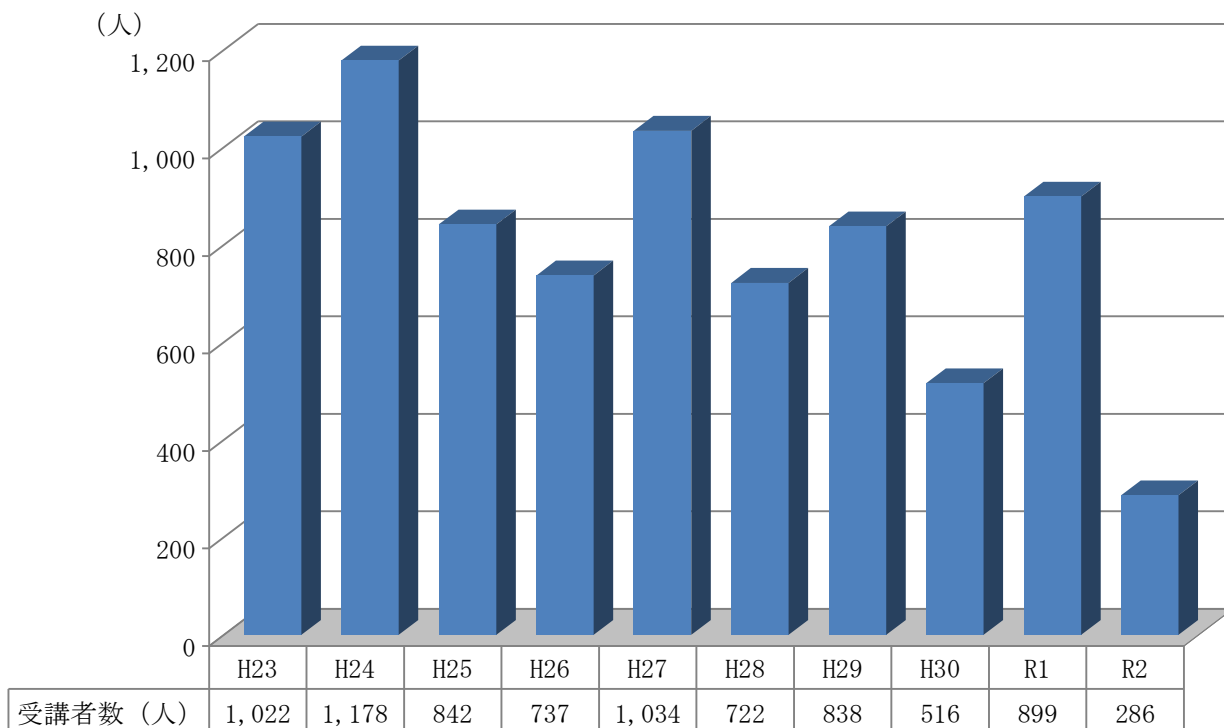


※ 救急隊が搬送した全ての心肺停止傷病者に対する割合

※ 左棒グラフ：心肺停止傷病者数 右棒：一般住民による応急手当実施件数

19 普通救命講習受講者の推移

※普通救命講習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ及び普及員講習（再講習者も含む）



※ 普通救命講習とは、消防本部が発行する3時間以上の応急手当講習会

20 救急隊員が行った応急処置

処置項目		事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
対象人員			2,518	229	651	575	3,973
A	E D		6			1	7
救命処置	食道閉鎖式 エアウェイ		8		2	2	12
	気管挿管		10		8	2	20
	静脈路確保前 心停止		9	1	1		11
	静脈路確保後 心停止		22		5	3	30
	アドレナリン 投与		6		1	2	9
	ブドウ糖 投与		5				5
用手気道確保			145	6	28	21	200
経口エアウェイ			38	1	9	5	53
経鼻エアウェイ			1				1
酸素吸入			610	19	52	161	842
心肺蘇生			110	4	21	12	147
止血			15	12	73	16	116
被覆			18	33	155	26	232
洗浄			5	7	37	11	60
保温			1,733	132	434	396	2,695
固定			27	136	132	38	333
聴診			1,359	137	212	209	1,917
血中酸素飽和度測定			2,407	206	620	555	3,788
血圧測定			2,380	207	620	548	3,755
心電図測定			1,955	83	269	334	2,641
吸引			58	1	20	5	84
検温			2,397	190	613	537	3,737
血糖測定			57	2	1		60
体位管理			2,501	210	644	570	3,925
異物除去			2		7		9
合計			15,884	1,387	3,964	3,454	24,689

※ 1人につき、複数の応急処置等を行うこともあるため、対象人員と事故種別ごとの処置項目の計は一致しないもの。

救助統計

1 令和2年中の救助概況

令和2年中の出動件数は60件（前年比+18件）、活動件数は33件（前年比+7件）、救助人員は36人（前年比+2人）となっている。

事故種別ごとの出動件数は火災0件、交通事故23件、水難事故2件、機械による事故3件、建物等による事故4件、その他の事故28件となっている。

市町別出動件数は宇和島市47件、松野町5件、鬼北町8件となっている。

2 事故種別救助出動件数・活動件数

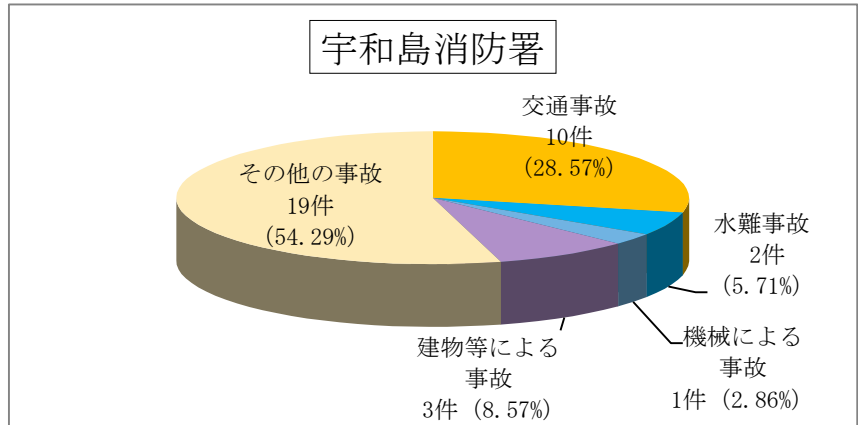
件数区分 事故種別		宇和島市		松野町		鬼北町		合計	
		出動件数	活動件数	出動件数	活動件数	出動件数	活動件数	出動件数	活動件数
火災	建物								
	建物以外								
交通事故		15	10	3	1	5	2	23	13
水難事故		2	1					2	1
風水害等自然災害									
機械による事故		1		2	2			3	2
建物等による事故		4	2					4	2
ガス及び酸欠事故									
破裂事故									
その他の事故		25	14			3	1	28	15
合計		47	27	5	3	8	3	60	33

3 事故種別救助人員・搬送人員

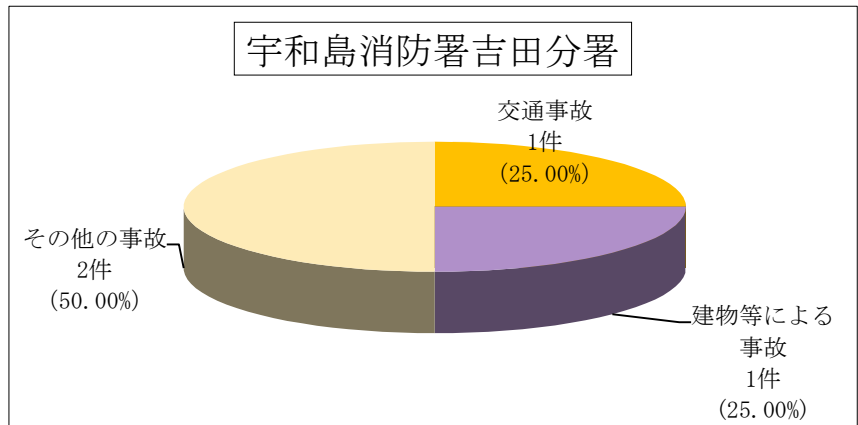
件数区分 事故種別		宇和島市				松野町				鬼北町				合計			
		救助人員	搬送車両			救助人員	搬送車両			救助人員	搬送車両			救助人員	搬送車両		
			救急自動車	その他	計		救急自動車	その他	計		救急自動車	その他	計		救急自動車	その他	計
火災	建物																
	建物以外																
交通事故		13	11		11	1	1		1	2	2		2	16	14		14
水難事故		1	1		1									1	1		1
風水害等自然災害																	
機械による事故						2	2		2					2	2		2
建物等による事故		2	1		1									2	1		1
ガス及び酸欠事故																	
破裂事故																	
その他の事故		14	13	1	14					1	1		1	15	14	1	15
合計		30	26	1	27	3	3		3	3	3		3	36	32	1	33

4 所属別救助出動件数

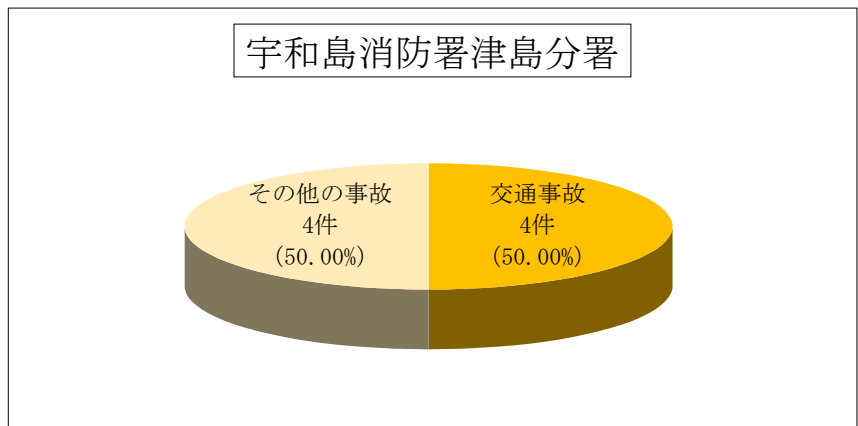
宇和島消防署	
火災	
交通事故	10
水難事故	2
風水害等自然災害	
機械による事故	1
建物等による事故	3
ガス及び酸欠事故	
破裂事故	
その他の事故	19
合計	35



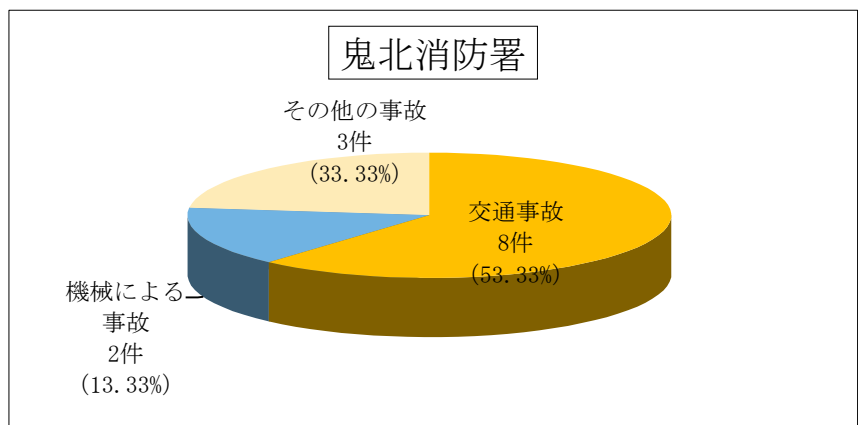
宇和島消防署 吉田分署	
火災	
交通事故	1
水難事故	
風水害等自然災害	
機械による事故	
建物等による事故	1
ガス及び酸欠事故	
破裂事故	
その他の事故	2
合計	4



宇和島消防署 津島分署	
火災	
交通事故	4
水難事故	
風水害等自然災害	
機械による事故	
建物等による事故	
ガス及び酸欠事故	
破裂事故	
その他の事故	4
合計	8

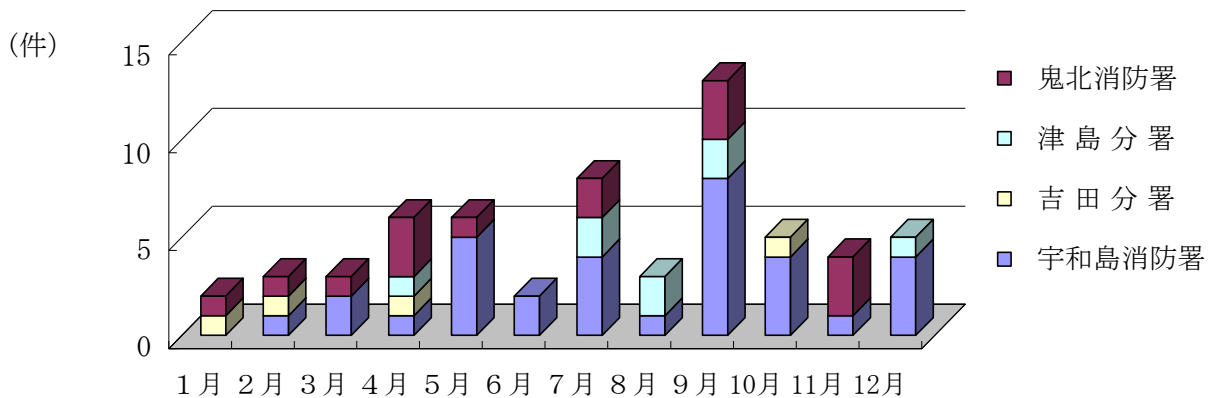


鬼北消防署	
火災	
交通事故	8
水難事故	
風水害等自然災害	
機械による事故	2
建物等による事故	
ガス及び酸欠事故	
破裂事故	
その他の事故	3
合計	13



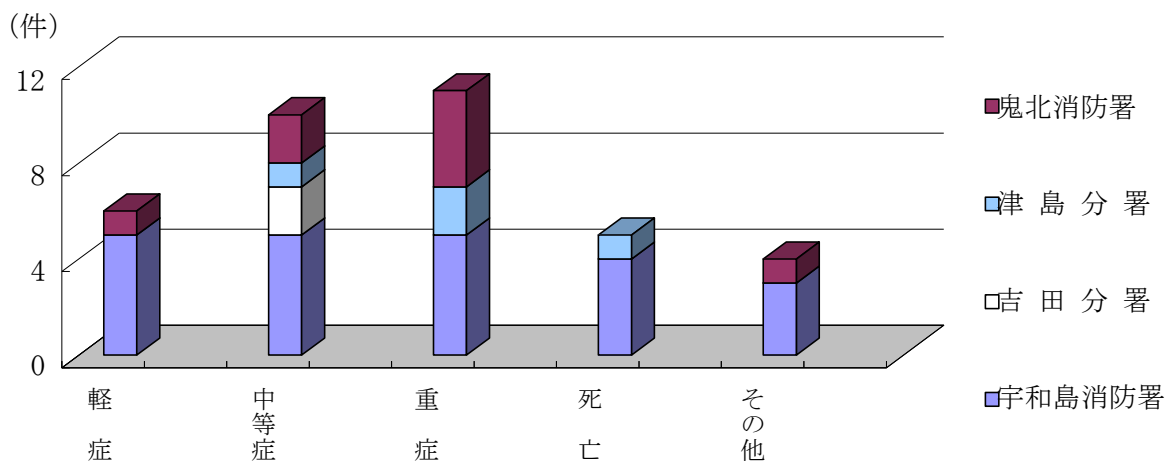
5 月別出動件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
宇和島消防署		1	2	1	5	2	4	1	8	4	1	4	33
吉田分署	1	1		1						1			4
津島分署				1			2	2	2			1	8
鬼北消防署	1	1	1	3	1		2		3		3		15
合計	2	3	3	6	6	2	8	3	13	5	4	5	60



6 傷病程度別救助人員

	軽症	中等症	重症	死亡	その他	合計
宇和島消防署	5	5	5	4	3	22
吉田分署		2				2
津島分署		1	2	1		4
鬼北消防署	1	2	4		1	8
合計	6	10	11	5	4	36



7 過去10年間の救助出動件数等の推移

